

# 公益社団法人 秋田被害者支援センターだより



## 第33号

発行日 令和3年3月9日



たつこ像(田沢湖)



## ご挨拶

秋田被害者支援センター 専務理事兼事務局長  
高橋 亨一

昨年6月に、秋田被害者支援センター専務理事兼事務局長に就任いたしました高橋です。被害者支援を専門的に扱う業務に携わるのは初めてですが、当センターの支援活動等業務全般にわたり、一つひとつ丁寧に勉強を重ねて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、皆様方には、平素から、当センターが行う被害者支援活動について、深いご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

当センターは平成13年4月に任意団体として設立し、週二日の電話相談からその活動が始まりました。それから19年、支援員活動員（ボランティア）や弁護士、医師、臨床心理士などの専門家の方々によって支えられ、正会員・賛助会員からの会費、県や市町村からの補助金、また団体や個人からの寄附金などの財政的援助により運営されてきました。皆さまには、この紙面をお借りしまして心から感謝申し上げます。

報道でもご承知のように、秋田県は犯罪の認知件数の減少とともに検挙率の高さから全国有数の「安全・安心な県」と言われています。それは県民のひとりとして嬉しいことです。しかし、ここ数年、報道で見聞きする事件等の内容が極めて多様化しているように思います。具体的には、過払い金の払い戻しの名目で、金銭の支払いを要求するメールを受信し、これを信用した方が詐欺被害に遭う事件や、若い女性がSNSを通じて知り合った男性から命を奪われた事件、夫やパートナーからの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為等の事件、家族関係のゆがみを象徴するようなDVや児童虐待事件等があげられるのではないのでしょうか。

都会であれ、地方であれ、突然全く予測できないような形態の犯罪が発生して、予防対策が後手に回ってしまうのではないかと危惧しております。

犯罪の形態がどのように変化しても、他人の犯罪行為により突然引き起こされた不幸が、どれほど犯罪被害者やその家族（以下「犯罪被害者等」とする）の心を傷つけるか、犯罪被害者等の方々の手記を読まれたり、講演を聴かれたことのある方のご理解されていると思います。心を深く傷つけられながら孤立し、必要な精神的支援や治療を受けることもできず、ひたすら耐えながら不幸な事件を忘れ去る日を待ち続けるという、犯罪被害者等の孤独な努力に任せるのではなく、そのニーズにきめ細やかに対応する地域社会全体での支援が必要です。

当センターでは、ボランティア支援員が対人支援の基本といわれる、「思いやり」「温かさ」「共感」により、被害に遭った方に何かできることがあればという、素朴な思いで各種支援活動に努めております。もちろん、法律家や医療従事者のような専門性はありませんが、同じ地域社会に暮らす隣人の立場から、同等の立場で接するという関わり方をしております。

支援員それぞれが各種研修や現場実践等からの研鑽に努め、犯罪被害者等の真のニーズに応えていける能力を向上させることにも心して努めてまいりますので、どうか今後とも当センターの活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

一人で悩まないで、まずはお電話をおかけください。

【相談電話】

☎ 0120-62-8010

☎ 018-893-5937



相談無料  
秘密厳守

月曜日～金曜日 午前10:00～午後4:00

(祝日・年末年始を除く)

秋田県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人 秋田被害者支援センター

〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉会館本館4階

## 浩司からの贈りもの

公益社団法人秋田被害者支援センター  
自助グループ「秋田交通死亡事故被害者の会」 小川 トシエ

3月15日は二男浩司の60回目の誕生日です。昨年  
は同期生といっしょに還暦のお祝いをしました。秋  
田県警察本部の被害者支援の方々のお力添えと、能  
代山本各地の世話人の多大な協力で「犯罪被害者等  
の手記第4集」(秋田県、秋田県警察、秋田被害者支  
援センター、秋田地区交通安全協会発行)を浩司の  
同期生に配ることができました。

昭和53年7月、仙台の大学に入学して間もなく交  
通事故にあった浩司。2年後の成人式に恩師や友人  
知人をお願いをして、浩司の思い出を書いていただ  
きました。私は家に閉じこもって、いただいた玉稿  
と浩司の日記や作文をまとめました。それが『青葉  
もゆ』上中下の三巻です。『青葉もゆ』ができたのは昭  
和60年でした。浩司の恩師や友人知人に配りました。  
それがきっかけか、どうかわかりませんが、十三回  
忌に浩司の友人が声を上げて同級会を開催してくだ  
さいました。恩師や同級生がたくさん集まって、み  
んなから一言ずつお話をいただきました。

事故から40年余り、その後わたしが思ったとおり、  
あれより悪いことや辛いことは、ありませんでした。  
昨年3月ひな飾りをしようとして腰椎圧迫骨折を  
してしまいました。平成31年3月から令和元年11月  
までの9か月間、入院をはさんで寝たきりでした。  
身動きのできない中で過去90年のこと、現在のこの  
状態、そして人生百年時代の未来のことなど、じっ  
くり考えました。人生の前半より後半の方が充実し  
たように思います。事故当時、たくさんの方々から  
温かい慰めや励ましの言葉をいただき、人の情けが  
身にしみました。その中で「こんなに親を悲しませ  
て浩司さんって親不孝な子だね。」と言われました。  
その時は「えっ?」と絶句しましたが、あとで考えま  
した。私がこうしていると浩司は親不孝な子になっ  
てしまう。これではいけない…。この言葉も私を  
助けてくれたありがたい一言でした。

その後、悲しみのどん底から気持ちを切り替えて  
踏ん張りました。そして何よりも浩司によって新し  
い友人知人が増えました。心を支えてくださった支  
援の方々、悲しみを共有する被害者のみなさん、み  
んなみんな大切な仲間です。

浩司と共に過ごした18年間、浩司から直接間接に  
学んだこと、たくさんのエピソードが次々と溢れて  
きます。

昭和53年6月12日午後5時14分、宮城県沖地震が  
発生しました。その時浩司たちは、九州で行われる  
七帝戦に向けて卓球の練習をしていました。大学の  
有朋寮に着いたころ電話をしてみました。話し中  
でした。その後何回も何回も電話をしましたが、話  
し中ばかりで繋がりませんでした。これは何かあっ  
たのではないかと気が気ではありませんでした。夜

中にもかけました。明け方までまんじりともしない  
で受話器を握りしめていました。東の空が白々と明  
けるころ、やっとベルが鳴り響きました。開口一番  
「今まで何してらあ」とどなりました。「ごめん、ご  
めん。寮に電話1つしかないもんで、上級生から順  
にかけて、おれ一番下だから最後になってしまっ  
た。その代わりにいっぱい話っしこするにえして、よ  
かったべ」と言いました。わたしはしばし声が出ま  
せんでした。「して、被害はなかったの」「あった。あ  
った。コップひとつ割れて、箸ころがって1本なくな  
った」「仕方がないね。じゃあコップ1個と箸2本買いな」  
と言って電話を切りました。すっかり目が覚めて安  
堵するやら、考えさせられるやら…一日中宮城県沖  
地震のニュースを見て過ごしました。

これが、浩司と話をした最後になりました。  
それから僅か2週間後の7月1日の事故でした。杜  
の都仙台は事故のあった広瀬橋交差点をはじめ国道  
4号線は、大型トラックが忙しげに走り回り2週間前  
の地震を思わせるように、ざわついていました。

後日、博多人形のおみやげと第四八回全日本大学  
対抗卓球大会於仙台七八・七・二八一三〇と記され  
た「こけし」を持って卓球部の仲間が訪れてくださ  
いました。

寝たきりの9か月も悪くなかったと思います。現  
在は幸せです。こちらにも世話をしてくれる家族を  
はじめ声をかけてくださる方々がたくさんいるし、  
あちらには私を待っている人がいるし、どちらにし  
ても幸せです。

それもこれも、みんなその時、その時に巡り合  
わせた周りの心温かい方々に恵まれたおかげと感謝  
しています。

悲嘆のどん底にいるみなさん、気持ちを切り替  
えて、徐々に乗り切ってください。今後、これより悲  
しく辛いことはないのですから…。

そして、更にこの5月にいい事がありました。孫  
からの最高のプレゼントひ孫が生まれました。

40年前のあの時、死を  
思い直して長生きをした  
おかげで、宝ものが授か  
りました。浩司によく似  
た瞳で私を見つめてきま  
す。私が話しかけると「あ  
うー。あん。あうー。」と  
応ずるようになりました。

これからは、このかわ  
いひ孫の成長を楽しみに  
1日でも長く生きたいと  
思います。



雅号「啓峯」

## インタビュー 応援しています

今号のインタビューは、平成15年から法人の賛助会員  
となられ応援してくださっている、(株)国際パトロール  
代表取締役 山崎里史氏にお話を伺いました。



(株)国際パトロール  
代表取締役  
山崎里史氏



◎今日はご多忙のところ、大変ありがとうございます。  
まず貴社の淵源・沿革について教えてください。

弊社は平成8年に創業した警備会社です。主に工  
事現場やスーパー等での交通誘導や祭り、各種イベ  
ント等の雑踏警備を行っております。創業は平成7  
年12月でおかげさまでもちまして今年で25周年を  
迎えました。創業当時は3か所の事業所で60人程度  
でしたが、今では東北北三県で8営業所280人程と  
なりました。弊社は「警備は人である」をキーワー  
ドに、安全産業の核である教育に力を注ぎ、より良  
質な警備サービスを提供することで、お客様と共に  
歩み地域社会の安全に微力ながら貢献していきたい  
と考えております。

◎社長として心がけていることはどんな事ですか。

社員が働きがいのある会社にする事です。社員  
一人ひとりが目標を定めそれに向かって鋭意努力し  
達成させることで、本人のスキルアップに繋がりそ  
の結果仕事を通じて安全で安心な町づくりに貢献で  
きるのではないかと考えております。また、地域社

会への還元も忘れてはいけないものだと思います。  
一昨年の春ではありますが、仁井田小学校こども見  
守り隊の皆さんが着用するユニホームの購入代金  
の一部を秋田銀行さんと共同で寄付をさせていただきました。  
今後も機会があれば何か協力できればと思っ  
ております。

◎当センターに関心を持たれたのは、どんな思  
いからですか。

様々な犯罪の被害に遭われた方の苦悩について  
テレビ等で目にする機会があります。その度に何か悔  
しい思いが込み上げて来て無力さを感じていました。  
貴センターの活動が多くの方の支えになっている  
ことを知りとても共感しました。

◎最後に当センターへ、エールをお願いします。

貴センターの活動を多くの方に知って頂き、そし  
て、一人でも多くの方の心の支えになるようお祈り  
申し上げます。

## 温かなご賛助・ご寄付に厚く御礼申し上げます。

賛助会員として、ご寄付いただいている方々です。  
いつも、ご支援いただきありがとうございます。

### 賛助会員

- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- 秋田支店
- 秋田朝日放送株式会社
- 秋田石掌
- 秋田開発株式会社角館自動車学校
- 秋田海陸運送株式会社
- 秋田観光バス株式会社
- 秋田協同清掃株式会社
- 秋田共立株式会社
- 秋田県安全運転管理者協会
- 秋田県安全運転管理者協会五城目地区協会
- 秋田県警察官友の会
- 秋田県警察官友の会男鹿支部
- 秋田県軽自動車協会
- 秋田県警友会連合会
- 秋田県事業主交通安全推進協会
- 秋田県自動車販売店協会
- 秋田県商工会議所連合会
- 秋田県少年保護育成委員連絡協議会
- 秋田県石油商業協同組合
- 秋田県道路標識・標示業協会
- 秋田県農業協同組合中央会
- 秋田県遊技業協同組合
- 秋田市交通指導隊
- 秋田酒類製造株式会社
- あきた白神農業協同組合
- 秋田ジンクソリューションズ株式会社
- 秋田清酒株式会社
- 秋田製錬株式会社
- 秋田赤十字病院
- 秋田地区交通安全協会
- 秋田地区事業主交通安全推進協会
- 秋田中央交通株式会社
- 秋田中央地区安全運転管理者協会
- 秋田中央地区金融機関防犯協会
- 秋田中央遊技業協同組合
- 秋田東北商事株式会社
- 秋田東地区金融機関防犯協会
- 秋田南ロータリークラブ
- 秋田やまもと農業協同組合
- 秋田ライオンズクラブ
- 秋田ライン興業株式会社
- 秋田臨港地区金融防犯協会
- 秋田臨港地区警友会
- 秋田臨港地区交通安全協会
- あさひ自動車株式会社
- 荒川施設工業株式会社
- ALSOK 秋田株式会社
- イオン東北株式会社
- 一般財団法人秋田県全自動車協会

- 一般社団法人秋田県建設業協会
- 一般社団法人秋田県自動車協会
- 一般社団法人秋田県仙北建設業協会
- 一般社団法人秋田県中古自動車販売商工組合
- 一般社団法人雄勝建設業協会
- 一般社団法人鹿角交通協会
- 一般社団法人生命保険協会秋田県協会
- 一般社団法人大曲仙北医師会
- 一般社団法人平鹿建設業協会
- 一般社団法人湯沢市雄勝郡医師会
- 伊藤建設工業株式会社
- 医療法人 YAMAZEN さいとうクリニック
- 医療法人 あけぼの会 花園病院
- 医療法人 朝日会朝日ヶ丘レディースクリニック
- 医療法人 今仁会すずらん診療所
- 医療法人 小川内科医院
- 医療法人 薫風会象潟病院
- 医療法人 久幸会今村病院
- 医療法人 久盛会秋田緑ヶ丘病院
- 医療法人 京回生会京病院
- 医療法人 敬徳会
- 医療法人 興生会横手興生病院
- 医療法人 光智会西大館病院
- 医療法人 栄山会山王胃腸病院
- 医療法人 佐藤病院
- 医療法人 宗休会加藤医院
- 医療法人 寿光会鹿角微笑苑
- 医療法人 仁恵会佐藤病院
- 医療法人 仁政会杉山病院
- 医療法人 翠峰会いこいの里
- 医療法人 正観会御野場病院
- 医療法人 正和会
- 医療法人 千成会旭北歯科医院
- 医療法人 弘仁会島田病院
- 医療法人 明和会中通総合病院
- 医療法人 栄山会大湯リハビリ温泉病院
- 羽後交通株式会社
- 羽後地区交通安全協会
- 羽後町防犯協会
- エース自動車販売株式会社
- 遠藤被服工業株式会社
- 大湯村農業協同組合
- 大館市立扇田病院
- 大館地区安全運転管理者協会
- 大館地区金融機関防犯協会
- 大館地区警友会
- 大館地区交通安全協会
- 大館地区事業主交通安全推進協会
- 大館地区保護司会
- 大館能代空港ターミナルビル株式会社
- 大館南ロータリークラブ
- 大館ヤクルト販売株式会社
- 大館ロータリークラブ
- 大野医院
- 大曲地区保護司会
- 男鹿寒風石工業株式会社
- 男鹿市防犯協会
- 男鹿市防犯指導隊
- 男鹿地区沿岸防犯協会
- 男鹿地区金融機関防犯協会
- 男鹿ライオンズクラブ
- 男鹿リゾートホテルきららか
- 奥山ボーリング株式会社
- 介護療養型老人保健施設「あきのみや」
- 開発株式会社
- 角館建設工業株式会社
- 角館ロータリークラブ
- 鹿角地区安全運転管理者協会
- 鹿角地区事業主交通安全推進協会
- かつの農業協同組合
- 金谷商事株式会社
- 株式会社秋田医科器械店
- 株式会社秋田銀行 営業推進部
- 株式会社秋田国際カード
- 株式会社秋田魁新報社
- 株式会社秋田ジェーシーピーカード
- 株式会社秋田情報プリント
- 株式会社秋田スズキ
- 株式会社秋田中央ビルディング
- 株式会社秋田ディックライト
- 株式会社秋田放送
- 株式会社アジマックス
- 株式会社あべ建設
- 株式会社安藤醸造
- 株式会社羽後環境
- 株式会社英明工務店
- 株式会社大湯村あきたこまち生産者協会
- 株式会社男鹿興業社
- 株式会社小笠原組
- 株式会社加賀屋組
- 株式会社寒風
- 株式会社文真五五堂
- 株式会社協栄
- 株式会社工藤興業
- 株式会社工藤米治商店
- 株式会社グラッツ
- 株式会社黒澤塗装工業
- 株式会社国際パトロール
- 株式会社齋兵組
- 株式会社佐藤建設
- 株式会社サノ・ファーマシー
- 株式会社佐藤車組
- 株式会社沢野建設
- 株式会社清水組
- 株式会社住建トレーディング
- 株式会社秀峰建設
- 株式会社菅英佃煮本舗
- 株式会社菅与組
- 株式会社生活環境サービス
- 株式会社ソユー
- 株式会社ダイヤブラザ
- 株式会社たいよう共済秋田支店
- 株式会社妙乃湯
- 株式会社高善
- 株式会社タカヤナギ
- 株式会社田沢湖いち
- 株式会社田村建設
- 株式会社塚田美術印刷
- 株式会社津谷組
- 株式会社東北ビルカンリ・システムズ
- 株式会社ナイス
- 株式会社那波伊四郎商店
- 株式会社二十二
- 株式会社島山建設工業
- 株式会社花葉館
- 株式会社花よし植物園
- 株式会社日敷
- 株式会社平鹿自動車学校
- 株式会社フィディア情報総研
- 株式会社フジベン
- 株式会社文化
- 株式会社北都銀行
- 株式会社宮原組
- 株式会社村山組
- 株式会社山二
- 株式会社ヤマサ興産
- 株式会社ユアテック秋田支社
- 株式会社友愛ビルサービス
- 株式会社ユーランドホテル八橋
- 株式会社雄和石油
- 菊地合板木工株式会社
- 北秋田地区金融機関防犯協会
- 北秋田地区交通安全協会
- 木村医院
- 協同組合秋田卸センター
- 公益社団法人秋田県バス協会
- 合資会社加藤自動車整備工場
- 合資会社昌慶木材
- 合名会社佐藤商店
- 合名会社マルサ建設
- 小坂製錬株式会社
- 五城目・男鹿地区警友会
- 五城目地区交通安全協会
- 五城目地区事業主交通安全推進協会
- 湖東自工株式会社
- コマツ建設株式会社
- 斉藤計機
- 斎藤建設株式会社
- 桜庭木材株式会社
- 幸楽園親和会
- 佐藤建設株式会社
- 佐藤洲華書道教室
- サントリービバレッジサービス株式会社 秋田支店
- 三和興業株式会社
- ジェイアール東日本レンタリース株式会社 秋田支店
- JA 秋田厚生連大曲厚生医療センター
- JA 秋田厚生連雄勝中央病院
- JA 秋田厚生連かつの厚生病院
- JA 秋田厚生連平鹿総合病院
- 社会医療法人青嵐会本荘第一病院
- 社会福祉法人いずみ会
- JUKI 産業テクノロジー株式会社
- 秋北バス株式会社
- 昭和株式会社
- 鈴木正俊商店有限公司
- 全国共済農業協同組合連合会秋田県本部
- 全国農業協同組合連合会秋田県本部
- 仙北地区安全運転管理者協会
- 仙北地区暴力団追放推進委員会
- 仙北地区交通安全協会
- 仙北地区事業主交通安全協議会
- 総社神社
- 損害保険ジャパン株式会社秋田支店
- 大仙仙北地区警友会
- 大仙地区安管事業主会
- 大仙地区安全運転管理者協会
- 大仙地区交通安全協会
- 大仙美郷地区金融機関防犯協会
- 太平自動車学校
- 高吉建設株式会社
- 鷹巣地区安全運転管理者協会
- 鷹巣地区事業主交通安全推進協会
- 武内外科医院
- タプロス株式会社

- 土崎鹿嶋医院
- TDK 秋田株式会社
- TDK 株式会社
- 天寿酒造株式会社
- 東北税理士会本荘支部
- 東北ビル管財株式会社
- 東北ミサワホーム株式会社秋田支店
- 同和セミコンダクター秋田株式会社
- 独立行政法人市立秋田総合病院
- とむら皮ふ科
- ナガイ白衣工業株式会社
- 中田建設株式会社
- にかほ地区金融機関防犯協会
- にかほ地区交通安全協会
- 仁賀保電機工業株式会社
- 西野法律事務所
- 日本ビューホテル株式会社
- ニューデジタルケーブル株式会社大館ケーブルテレビ
- 能代運輸株式会社
- 能代警察友の会
- 能代地区警友会
- 能代地区少年保護育成委員会
- 能代山本自動車整備協業組合
- 能代山本地区安全運転管理者協会
- 能代山本地区金融機関防犯協会
- 能代山本地区交通安全協会
- 能代山本地区事業主交通安全推進協議会
- 八郎瀧太平自動車学校
- 花岡土建株式会社
- 東日本電信電話株式会社秋田支店
- 東日本旅客鉄道株式会社秋田支社
- 菱明三菱電機機器販売株式会社
- 富士レックス株式会社ポートピア河辺
- ニツ井藤里地区交通安全協会
- 船川臨港運送株式会社
- 文化シャッター秋田販売株式会社
- 弁護士法人北斗法律事務所
- 北部建設株式会社
- 北部自動車興業株式会社秋田北部自動車学校
- 本荘由利ハイタク経営者協議会
- 本荘ロータリークラブ
- 増田地区交通安全協会
- 美郷地区交通安全協会
- みちのくキャンティーン株式会社
- 三星産業株式会社
- ミドリ安全秋田株式会社
- 明光不動産株式会社
- 森建設工業株式会社
- 山二建設工業株式会社
- 大和建設株式会社
- 山二環境機材株式会社
- 山二建設資材株式会社
- 山二システムサービス株式会社
- 山二総合サービス株式会社
- 有限会社 ACCESS
- 有限会社アクティブ
- 有限会社こまちの里
- 有限会社コレクト
- 有限会社佐藤養助商店
- 有限会社山王チェッカーサービス
- 有限会社ステップミル
- 有限会社鷹阿二清掃興業
- 有限会社高島興業
- 有限会社ニュー島兼
- 有限会社ビー・スケップ
- 有限会社北秋設備工業
- 有限会社みどりケアサービス
- 有限会社横手環境管理サービス
- 湯沢市建設業協会
- 湯沢市防犯協会
- 湯沢地区安全運転管理者協会
- 湯沢地区金融機関防犯協議会
- 湯沢地区交通安全協会
- 湯沢地区事業主交通安全推進協議会
- 豊興産株式会社
- ユナイテッド計画株式会社
- 由利工業株式会社
- 由利本荘地区安全運転管理者協会
- 由利本荘地区沿岸防犯協会
- 由利本荘地区金融機関防犯協会
- 由利本荘地区警察官友の会
- 由利本荘地区交通安全協会
- 由利本荘地区事業主交通安全推進協議会
- 由利本荘地区少年保護育成委員会
- 由利本荘地区遊技業組合
- 横手建設株式会社
- 横手自動車学校
- 横手地区アパート等防犯協会
- 横手地区安全運転管理者協会
- 横手地区金融機関防犯組合
- 横手地区警友会
- 横手地区交通安全協会
- 横手地区事業主交通安全推進協議会
- 横手地区少年保護育成委員会
- 横手ヤクルト販売株式会社
- 六郷開発株式会社サテライト六郷
- 若美電気工事株式会社

当センターにご寄付いただいている方々です。ご支援ありがとうございます。

寄付

- 秋田観光バス株式会社 秋田営業所
- 秋田場外馬投票券発売所
- 秋田製錬株式会社 飯島精練所
- ALSOK 秋田株式会社 秋田支社
- 一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会
- 大館ヤクルト販売株式会社
- 角館建設工業株式会社
- 株式会社秋田ダイドー
- 株式会社伊藤園
- 株式会社英雄
- 株式会社門脇木材
- 株式会社サトウ重機
- 株式会社ジェイエイ大館 北秋田葬祭センター 虹のホール「ひまわり館」
- 株式会社ジャパンビバレッジホールディングス
- 株式会社田沢モーターズ生保内給油所
- 株式会社田沢モーターズ角館西給油所
- 株式会社田沢モーターズ御所野給油所
- 株式会社中村設計
- 株式会社平鹿自動車学校
- 株式会社マルカ金澤商店
- 株式会社まるごと市場
- 株式会社ミチノク
- 株式会社ヤマサ興産サテライト男鹿
- 工藤興業株式会社
- 財団法人秋田県建築住宅センター
- コマツ建設株式会社
- 佐藤建設株式会社
- 三衛クリーンサービス株式会社
- サントリービバレッジサービス株式会社
- 社会福祉法人あけとおりの会 特別養護老人ホーム テンダーヒルズ
- 中田建設株式会社
- 富士レックス株式会社ポートピア河辺
- 北部自動車興業株式会社 北部自動車学校
- 三國商事株式会社秋田南給油所
- みちのくキャンティーン株式会社
- みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
- 三盛石油株式会社田沢湖給油所
- 有限会社天下一番
- 有限会社ビー・スケップ山のはちみつ屋
- 有限会社吉田電工
- 横手ヤクルト販売株式会社

(他匿名 法人2団体、個人2名、敬省略・順不同。)

令和2年12月31日現在

皆さまから寄せられたご寄付は、犯罪被害にあわれた方々やそのご家族のために、病院や裁判所などへの付添いのほか、性犯罪およびストーカー行為、傷害等による医療費、転居費用の補助などに有効に活用しております。

# 「県民のつどい」(主催・秋田県)を開催

犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)にあわせて、11月28日、秋田市 にぎわい交流館AU(あう)で「県民のつどい」を開催しました。当日は多くの方が会場を訪れ、被害者家族の講演や、中学生による作文の朗読や、ミニ・生命のメッセージ展・ご遺族の思いが綴られたパネル展示・秋田県警察音楽隊の演奏に耳を傾けました。

「闇サイト殺人事件の被害者遺族となって」と題して磯谷富美子氏(NPO法人犯罪被害当事者ネットワーク緒あしす殺人事件被害者遺族の会「宙の会」会員)の講演がありました。



ミニ・生命のメッセージ展



パネル展示



秋田県警察音楽隊による演奏



## 参加者の声

- ・現実にこのような事が起こっている。ニュースや新聞だけで伝わらない被害者の手記が心に残りました。(40代女性)
- ・日頃忘れかけている日常の大切さを、思い起こすよいきっかけだと思います。(50代女性)

## 講演 「闇サイト殺人事件の被害者遺族となって」

磯谷 富美子氏

平成19(2007)年8月、帰宅途中の長女、利恵(りえ)さん(当時31歳)が名古屋市中区で闇サイト「闇の職業安定所」を通じて集まった男3人に、金銭目的から通り魔的に拉致、殺害、遺棄された事件の被害者遺族です。



## 「命の大切さ学習教室」 作文コンクール

県警が主催する「命の大切さ学習教室」で、犯罪被害によって子供さんを亡くされたご遺族による講演を聞き、家族の絆や命の大切さ、被害者支援に関する思いを綴った作文の中から最優秀賞を受賞された作文を紹介します。



### 受賞されたのは次の方々です。

<中学生の部>	最優秀賞(朗読者)	大潟村立大潟中学校	2年	土田 裕護さん
	優秀賞	能代市立能代第一中学校	3年	山谷 千緒さん
<高校生の部>	優秀賞	秋田県立西仙北高等学校	1年	佐藤 羽海さん
			1年	鈴木 彩乃さん

## 普通に暮らせるということは



大潟村立大潟中学校 2年  
土田 裕護

昨年開かれた「命の大切さ教室」で僕は普通に暮らせるということが、どれだけ幸せかということがわかりました。

いつもどおりの普通の生活を偶然起こった事故によって、一瞬で奪われ、できなくなってしまう。

そのようなことがどれだけ悲しくて苦しいか、小学校に入学したばかりの息子をなくした母親が語ってくれました。

小学校に入学し、真新しいランドセルを笑顔で背負った息子。

そんな笑顔を見せていた息子の命が、たった1人の一瞬の不注意で、息子と一緒に過ごすことが当たり前だった日常をすべて奪われ、壊れてしまうことが、どれだけ恐ろしいかということがわかった途端、命の重みをものすごく感じました。

僕達、他人から見れば、たった1人の命かもしれませんが、そのたった1人の命がなくなってしまうと、家族の今までの生活がものすごく変化してしまうのです。

僕はそんなことを考えた時、小学生の息子だけでなく、家族の心までもが殺されてしまった

ように思いました。

そして、僕の頭の中に、家族の顔が浮かびました。母親、父親、そして弟。

毎日の生活から1人でもいなくなってしまうたらどうなるのか考えただけで、恐ろしくなりました。

事故を起こした人も命の大切さや重さについて、深く考えたことがなかったと思います。

自分の命だけでなく、他の人のことも深く考えることで、命についての考え方が変わったり、命の大切さに繋がるのではないかと思います。

僕はこの命の大切さ教室で、普通に暮らせるということがどれだけ幸せか考えさせられました。今、家族と普通に暮らしているだけでも、幸せなのだと思いました。

人が亡くなった時に一番悲しみ、苦しむのは間違いなく家族です。

僕は家族や友達など、たくさんの人に支えられて育ってきました。

だから、簡単に自分の命を自分で落とすことや、人の命を奪ってはいけないと思います。

僕は、命の大切さ教室で学んだことや、考えたこと忘れずに生活していきたいです。

自分が事故などの加害者または被害者にならないように、自分の命は自分で守るということを改めて考え、再確認して、常に意識していこうと思います。

そして、一日一日を大切にしながら生きていこうと思いました。

# 令和元年度事業報告

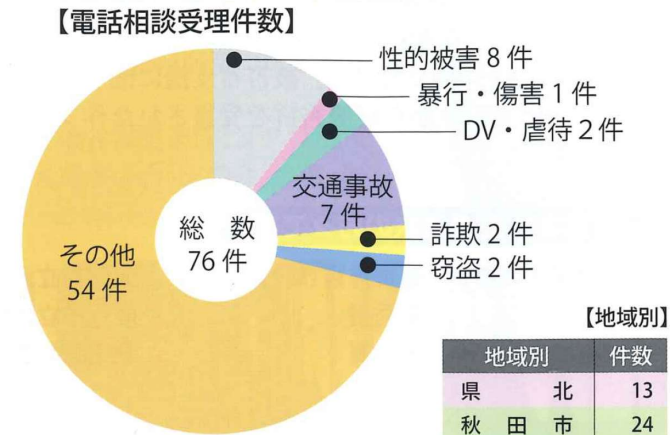
コロナウイルス感染防止のため、令和2年度の総会は6月に文書審議で実施され、令和元年度の事業報告と決算報告が承認されました。

なお、令和2年3月3日の理事会では、令和2年度事業計画及び収支予算案が承認されております。

## 令和元年度決算報告

科目	決算額
会費収入	2,295,000
寄付金収入	3,714,093
受託金収入・負担金収入	9,063,747
助成金収入	2,860,205
雑収入	220
<b>経常収益計</b>	<b>17,933,265</b>
相談事業費	4,274,343
直接的支援事業費	580,306
支援員養成研修事業費	1,354,313
広報啓発事業費	1,991,533
事業管理費	6,264,309
管理費	3,520,310
<b>経常費用計</b>	<b>17,985,114</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 51,849</b>

## 令和元年度電話相談受付件数



【地域別】

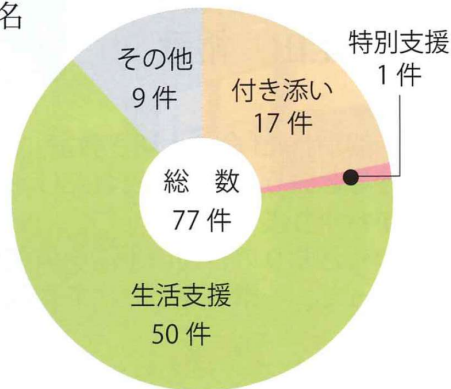
地域別	件数
県北	13
秋田市	24
中央・由利	3
県南	2
県外	3
不明	31
合計	76

## 令和元年度面接相談活動

相談者と直接面接して行った相談活動は、5回です。

## 令和元年度直接的支援活動

付き添いなどの直接的支援活動は77回であり、支援員延べ108名が従事しました。



## 令和元年度 公益社団法人秋田被害者支援センター役員名簿

- |                 |            |            |
|-----------------|------------|------------|
| ● 理事長 内藤 徹      | ● 理事 高橋 亨一 | ● 理事 小野 誠  |
| ● 副理事長 那波 三郎右衛門 | ● 理事 細谷 敏夫 | ● 理事 伊藤 妙子 |
| ● 副理事長 三浦 芳子    | ● 理事 茂木 和夫 | ● 監事 渡辺 篤志 |
|                 | ● 理事 齋藤 和樹 | ● 監事 伊藤 政人 |
|                 | ● 理事 千葉 利昭 | ● 監事 石川 昭子 |

令和3年3月9日現在

## 事業活動について

### ミニ・生命のメッセージ展

ミニ・生命のメッセージ展は、秋田市、横手市、潟上市、能代市など各地で開催されました。



横手市 わいわいプラザ



秋田県庁1階 県民ホール



能代市 市民ギャラリー



### キャンペーン活動

社会における被害者支援意識の高揚を図るため、各地でキャンペーンを行いました。



交通安全ふれあい広場 (アゴラ広場)



世界道路交通犠牲者の日 秋田駅 (ぼぼろーど)

### 研修風景

より適切な支援活動をおこなうために、各種の研修活動を行っています。



日本赤十字秋田看護大学 山田典子教授の講義



県警職員の講義

# 公益社団法人秋田被害者支援センターの活動内容

交通事故や犯罪等の被害にあわれた方々の「支援組織」として設立された民間団体です。  
当センターは、支援活動員や弁護士、医師、臨床心理士等の専門家によって支えられています。

秘密は守られます。安心して相談できます。

## ●電話相談

警察をはじめとする関係機関・団体等と連携を密にし、相談者の立場に立った支援活動を行います。



## ●特別支援

性犯罪及びストーカー行為、傷害等の被害者に対する治療費及び転居費用等の補助を行います。

## ●犯罪被害者等給付金申請補助

犯罪被害者等給付金申請の補助をします。

## ●面接相談

犯罪被害相談員により随時行っております。必要に応じて専門家（弁護士・臨床心理士等）が対応いたします。（要予約）

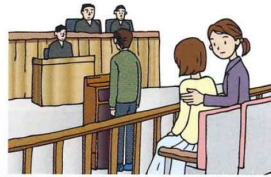


## ●自助グループへの支援

交通死亡事故被害者の会（自助グループ）の被害者同士が集う交流の場の提供や、活動の支援を行います。

## ●付き添いなどの直接的支援

希望に応じて、病院や法廷への付き添いなどの同行支援や生活支援などの直接的な支援を行います。



## ●広報・啓発活動

被害者等の置かれた現状と支援の必要性を社会に周知するための広報・啓発活動を行います。

## ●支援活動員の育成

犯罪被害相談員・支援活動員の養成を目的として基礎研修、実地研修を継続的に行うほか、専門講師の指導を得て、相談受理等、支援技術の向上を図っています。

当センターでは、支援活動員を募集しております。詳細は、当センターのホームページをご覧ください。

## （公社）秋田被害者支援センターの活動を支える賛助会員募集

私たちの活動は、皆様の賛助会費で支えられています。支援活動員は、ボランティアです。  
賛助会員の方には、センターだよりをお送りしています。

（公社）秋田被害者支援センターの活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援いただくものです。

- ◆個人：1口 1,000円
  - ◆法人又は団体：1口 5,000円
- ※1口以上、何口でもけっこうです。
- （各口座共通）公益社団法人秋田被害者支援センター  
秋田銀行 本店 普通 No.476400  
北都銀行 本店 普通 No.0953069  
郵便振替口座 No.02220-6-80225

私たちが力になります 安心してお電話ください

《性暴力被害専用相談電話》



0800-8006-410

月～金曜日 10:00～19:00  
（祝日および年末年始を除きます）

※秋田県内からの電話は通話無料です



あきた性暴力被害者サポートセンター **ほっとハートあきた**